

ジョージ王朝時代の英国における 急進主義と民衆の抗議 1714～1832 年 Radicalism and Popular Protest in Georgian Britain, c. 1714–1832

ジョージ王朝時代の「声なき民衆」を、一次史料で読み解く



本コレクションは、18 世紀初頭から 1830 年代にかけてのジョージ王朝時代イギリスにおける急進主義と民衆による抗議の展開を、多角的な一次史料によって明らかにするデジタルアーカイブです。社会・経済の急激な変化と国際的な革命の影響を背景に、自由や平等を求める思想は広く浸透し、従来の政治秩序に対する異議申し立てが活発化しました。The National Archives および Working Class Movement Library の所蔵資料から厳選された約 9 万点の画像を収録し、政治的急進主義、社会運動、騒擾、反逆といった多様な現象を具体的にたどることを可能にします。

収録資料は多岐にわたり、パンフレットや「扇動的」とされた出版物・文書、ポスター、ブロードサイドやビラ、詩や歌、バラッド、風刺版画やカーตูนなどを含みます。また、国王裁判所 (King's Bench) や財務省訟務官 (Treasury Solicitor) の記録など、国家裁判、暴動、扇動に関する政府文書も豊富に収録されています。とりわけ、Thomas Paine をはじめとする思想家の著作や、ピータールー事件、ラッドライト運動などに関する史料は、当時の社会的不安と改革要求の実態を生き生きと伝えます。これらの多様な史料群は、民衆がいかにして政治的主体として声を上げ、権力と対峙したのかを浮き彫りにします。

学際的な視点と理念に基づく本コレクションは、社会史・文化史を学ぶ学生・教育者・研究者にとって有益であり、とりわけ民衆政治や社会運動、印刷文化、法制史、思想史に関心をもつ人々に広く訴求します。さらに、犯罪学や社会学など社会科学諸分野の研究者にとっても価値が高く、その主題は現代の権利、代表性、社会正義をめぐる抗議運動とも強く共鳴しています。

大学・学術機関向け価格

FTE (学生数+教職員数)	3,000～4,999	5,000～9,999	10,000～19,999	20,000～29,999	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください				

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの年間管理費 (Annual Hosting Fee) は不要です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで

日本総代理店 **極東書店**

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTOSHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小樫ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp





本コレクションは、ジョージ王朝時代イギリスにおける急進派、反乱者、革命家たちの具体的な活動と経験を描き出します。大西洋世界——すなわちイギリスの北米植民地、フランス、ハイチ——で相次いだ革命の波は、思想の伝播に深い影響を与えました。ウィリアム・ホーンやジョン・ホーン・トゥークのように、その著作が反逆的・扇動的と見なされた作家、演説家、印刷業者、出版者たちは、政府による弾圧、厳格な法規制、そして注目を集める刑事裁判に直面しました。本コレクションには、こうした裁判の逐語的記録も多数収録されています。パンフレットの発行や政治風刺は盛んであり、権利や代表をめぐる社会と当局との間に活発な対話が生まれました。

この対話において新たに登場したのが、労働者階級の声でした。経済不況や失業が広がる時期、また戦争と平和の間で揺れ動く政治状況のもとで、大衆政治は活発化しました。1790年代にはロンドンをはじめ、ダービー、バーミンガム、リーズ、ノッティンガム、シェフィールドなど各地で、急進的な労働者通信協会や討論クラブのネットワークが形成されました。これらの団体は、男子普通選挙、言論の自由、議会の民主的改革を求めて運動を展開しました。たとえば靴職人のトマス・ハーディは政治改革を主張し、ロンドン通信協会を設立しましたが、1794年には大逆罪で逮捕・起訴されています。

抗議運動は、政府の政策のみならず、その無策や無関心に対しても生じました。1760年代には、急進的ジャーナリストであり下院議員でもあったジョン・ウィルクスの支持者が「ウィルクスと自由」を掲げて運動を展開しました。1816年にはロンドンのスパ・フィールドズにおいて、トマス・スペンスの支持者が土地の共有化と民主的平等を要求しました。さらに1817年3月には、いわゆる「ブランケット行進」において、数千人の織工がマンチェスターからロンドンへと改革請願を携えて行進しようとした。そして、貧困、物価上昇、食糧不足の時代には、農村の騒擾や不満が広く見られました。パンや穀物をめぐる暴動、租税や有料道路（ターンパイク）への抗議も頻発しました。機械化の進展もまた不満の要因となり、ラッドライト運動では、ランカシャー、ノッティンガムシャー、ヨークシャーにおいて熟練した織物仕上工たちが新型機械を破壊しました。1830年代初頭の「スウィング暴動」でも、イングランド南東部の農業労働者が農業機械化に抗議しています。

内務省が収集し国内公文書として保存した各地からの通信は、こうした騒擾や抗議の個別事例を詳細に伝えています。また、押収されたパンフレットや関連文書も含まれており、暴動や政治活動、思想的言説の実態を具体的に示しています。本コレクションに収められた多様な史料は、ジョージ王朝時代の社会への深い洞察を提供するとともに、権利と代表を求めて行動したさまざまな階層の人々の声を力強く浮かび上がらせています。

■収録資料と概要

1. Working Class Movement Library(労働者運動図書館)

イギリス・サルフォードに所在する Working Class Movement Library (WCML) 所蔵資料から精選された史料群を収録しており、ジョージ王朝時代における急進的政治思想と民衆抗議の展開を跡づけるものです。全体で40,201点の画像を含み、600点以上の文書によって構成されています。これらの資料は、政治権力に異議を唱え、憲法および選挙制度改革を要求した多様な個人や運動の実態を明らかにします。トマス・ペインをはじめとする急進的著述家の著作のほか、政治パンフレット、急進的定期刊行物、集会報告、国家裁判の記録、演説や声明文、ストライキの記録、さらには1819年のピータールーの虐殺に関する資料などが収められています。また、ビラ、風刺版画、詩、歌なども含まれています。これらの資料は総体として、民衆政治活動の組織化の実態と、ジョージ王朝時代イギリスにおける権力のせめぎ合いの性格について、重要な洞察を提供します。



2. The National Archives(英国国立公文書館)

The National Archives 所蔵資料から精選された史料群を収録しており、ジョージ王朝時代における急進的政治思想と民衆抗議の展開を照らし出します。全体で 60,246 点の画像を含み、1,600 点以上の文書によって構成されています。これらの資料は、政治権力に異議を唱え、憲法および選挙制度の改革を求めた多様な個人や運動の姿を明らかにします。国家裁判、名誉毀損訴訟、さらには大逆罪で告発された印刷業者や著述家らに対して政府が提起した刑事訴訟に関する国王裁判所(King's Bench: KB)の法的記録が含まれています。また、扇動事件に関する財務省訟務官(Treasury Solicitor: TS)の文書には、議会改革に関与した各種団体の急進的定期刊行物や文書が収録されています。さらに、内務省(HO)および国内国務文書(SP)に含まれる政府間通信や秘密報告書には、民衆抗議、暴動、騒擾に関する記録が含まれており、動力織機など産業機械の導入に起因する農業不況も扱われています。



一部の文書は、ラッドライト運動(HO 44)、1820 年のケイトー街陰謀事件(HO 44)、および 1820~1821 年のウェルズ公妃キャロラインに関連する騒擾(TS 11)といった主題別に整理されています。これらの資料は総体として、民衆政治活動の組織化の実態と、ジョージ王朝時代イギリスにおける権力のせめぎ合いの性格について、重要な洞察を提供します。

■注目資料ハイライト

Paine's Political Writings

トマス・ペインは、急進的な思想を提唱し、キリスト教を批判した政治活動家・思想家・哲学者です。『コモン・センス』(1776 年)および『アメリカ危機』(1776~1783 年)では、イギリスからのアメリカ独立を強く主張しました。さらに、彼の代表作『人間の権利』(1791 年・1792 年)は、フランス革命を擁護する意図のもとに執筆されたものです。本コレクションには、希少版や書き込みのある版を含め、ペインの主要な著作の大半が収録されています。



Radical Periodicals

『Pig's Meat, or Lessons for the Swinish Multitude (1793—1795)』は、トマス・スペンスによって刊行されました。本コレクションに収録されている多くの急進的定期刊行物と同様に、本誌は言論の自由、憲法改革、貧困層の抑圧、君主制に対する共和政の優位といった主題に関する重要な政治文献の抜粋を紹介することで、「一般の」読者を啓蒙することを目的としていました。



Peterloo

この木版画は、キャラコ製のハンカチに印刷されたもので、1819 年 8 月にマンチェスターのセント・ピーターズ・フィールドで行われた平和的な改革集会在、マンチェスター騎兵隊によって強制的に解散させられる様子を描いています。この事件では数百人の抗議者が負傷し、18 人が死亡しました。改革派はこれを、1815 年のワーテルローの戦いになぞらえて「ピータールー」と呼びました。



Cato Street Conspiracy

1605 年の火薬陰謀事件と比べると知名度は低いものの、ケイトー街陰謀事件は注目すべき出来事です。1820 年 1 月、アーサー・シスルウッドに率いられたロンドンの過激な急進派の団体が、首相リヴァプール卿およびその閣僚の暗殺を企て、イギリスは革命寸前の危機に直面しました。内務省の報告書には、この集団に潜入が行われた経緯が記録されており、その結果、共謀者 5 名が大逆罪で起訴され、処刑されたことが明らかにされています。



British Online Archives の詳細お問い合わせは弊社まで



日本総代理店 極東書店

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp